

〈対象地区や周辺の概況〉

- 対象地区周辺には住宅地、集合住宅、学校等が見られる。
- 地区内には地区公園である杭全公園、杭全神社境内等の緑地があり、まちなかに残されたみどりとして地域住民に活用されている。

〈土地利用現況〉

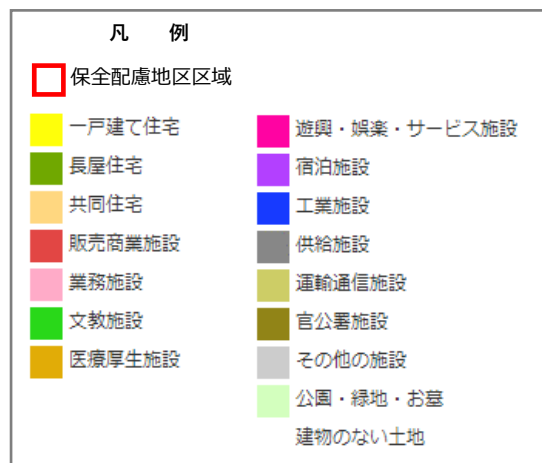
- 地区の周辺では、西側に集合住宅と小・中学校があるが、基本的に戸建て住宅地となっている。
- 北側には東西にJR大和路線が通り、北西側に平野駅がある。

〈風致地区〉

- 地区のほぼ全域が、杭全風致地区に指定されている（図面は3ページのとおり）。

〈景観計画〉

- 地区の全域が、「大阪市景観計画」における一般区域に含まれている。



【地区の航空写真】



【土地利用現況※】

※マップナビおおさか『令和3年度土地利用現況』に一部追記



※Google Earth上で保全配慮地区の区域を重ねて表示

〈杭全公園（北側）〉

- 周囲が樹木で囲まれ、みどりを身近に感じることができる。



〈杭全神社境内〉

- 本殿を囲むようにクスノキ等の大木が見られる。



〈杭全公園（南側）〉

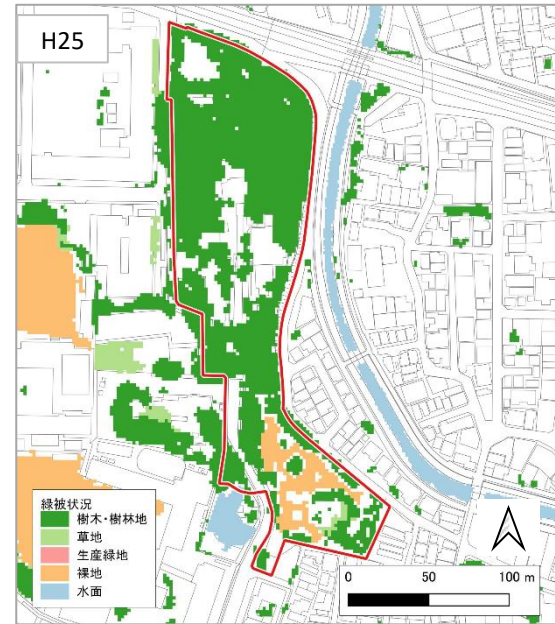
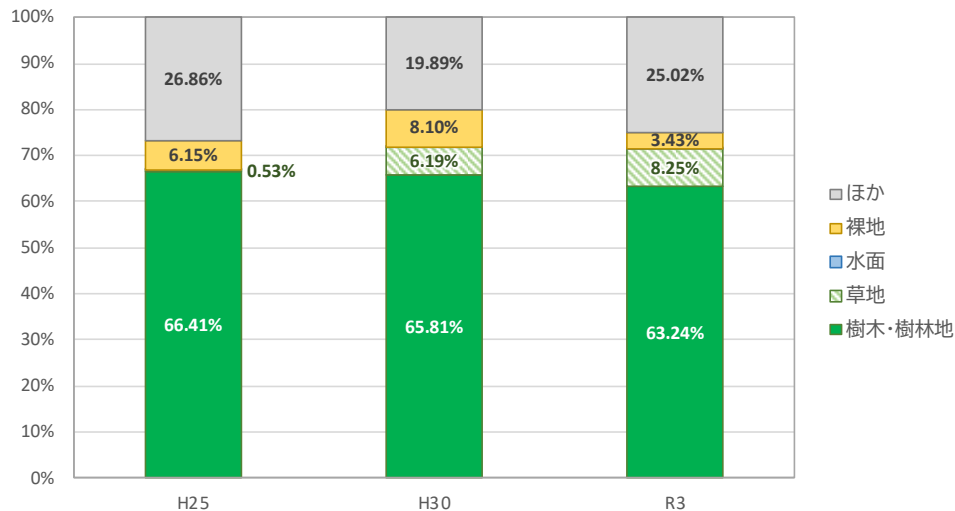
- 公園樹や広場等があり、開放的な空間となっている。



【みどり資源の位置図】

〈緑被の状況（H25～R3）〉

- 地区内の緑被率（樹木・樹林地、草地）は概ね70%程度で推移している。
- 内訳をみると、樹木・樹林地の面積が減少し、草地の面積が増加している。



〈地区の課題〉

① 健全なみどりの維持に向けた保育管理

…地区内には大径木を含めた豊かなみどりが見られる。地区全体として健全なみどりを維持できるよう、樹木の更新も含めた適切なみどりの管理が求められる

② 地域住民等との継続的な連携

…現在行われている地域住民の清掃活動など、地域住民等との連携を継続的に進めていくことが求められる

③ 効果的な情報発信

…当該地区が保全配慮地区であると十分に認知されていないことも考えられるため、現地やWeb等での効果的な情報発信が求められる

〈地域住民による清掃活動〉

- 大阪イブニングロータリークラブの主催により、年に1回、平野環濠跡と杭全公園の草刈り、清掃活動を実施。
- 活動には地域住民が参加。



【出典：大阪イブニングロータリークラブHP】